

令和 6 年度事業報告

1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・令和 7 年度事業参画啓発 4 月 自治体・私学校版 3,200 部
- ・令和 7 年度予算増額計上 理科の授業は理科室で！ 8 月 小中高版 10,000 部
- ・令和 7 年度理科教育設備整備費等補助金事業取組促進 2 月 4,500 部

1-2 安全品質向上委員会刊行物 発行

- ・安心安全ドキュメント 5 種作成 3 月 協会ホームページ公開予定
- ・安心安全ドキュメント活用パンフレット 3 月 10,000 部

1-3 機関誌 発行（年 3 回） 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・第 296 号総会・大会号 7 月 5,700 部
- ・第 297 号秋号 10 月 4,200 部
- ・第 298 号新年号 1 月 4,200 部

2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

2-1 文部科学省への要望活動

文書による文部科学省各部局への次年度予算増額依頼(8 月)

文部科学省への予算増額要望訪問(12 月)

2-2 地方自治体教育委員会啓発訪問

長崎県(4 月)/ 青森県(7 月)/ 秋田県(7 月)/ 栃木県(8 月)/佐賀県(9 月) 北海道(4 月・10 月)/
熊本県(11 月) /大阪府(11 月) /高知県・高知市(11 月)/静岡県(11 月)/ 岐阜県(11 月)
兵庫県(12 月)/徳島県(12 月)/和歌山県(1 月)/静岡県・静岡市・浜松市(2 月)

- ・岐阜県&岐阜市教育委員会 次年度予算増額計上陳情 11/18

3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

3-1 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業)実施

開催地：福島県 南相馬市、双葉町 浪江町

3 自治体 4 校 8 時間 32 名の児童達に観察実験授業を実施した。

3-2 令和 5 年度 理科観察実験・指導力向上セミナーの開催(3 会場 4 回実施)

(計 4 回) 参加者：101 名

会場	開催日	内容	参加者数
葛飾区科学教育センター 未来わくわく館	8/19	楽しい観察実験と安全な授業に注力したセミナー	28 名
愛知教育大学	8/21	小教諭対象 より高度で専門的な指導力向上	26 名
愛知教育大学	8/22	中教諭対象 より高度で専門的な指導力向上	30 名
国立天文台	7/30	国内最高の施設での研修	17 名

3-3 令和 5 年度毒物劇物取扱責任者試験準備講習会 開催

会場： 連合会館 開催日：7 月 28 日(日)～7 月 31 日(水) 参加者：26 名

4 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

4-1 都道府県との共同による理科教育設備整備費等補助事業の普及活動

自治体と共同理科教育設備整備補助事業説明会開催

(計3回) 参加者: 241名

自治体	開催日	会場	参加者数
静岡県 教育委員会	12/2	静岡東部合同庁舎	静岡県東部地区市町村、教育委員会、学校事務、 教諭 79名
北海道 教育委員会	12/17	U-cala 内田洋行	宗也支庁・留萌市長管内自治体教育委員会、小中高 等学校事務職、理科教諭 39名
岐阜県 教育委員会	1/29	岐阜県教育センター	岐阜県内市町村、教育委員会、学校事務、教諭 123名

4-2 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催

① 理振協会主催 東京 大阪 福岡 札幌 名古屋

(計5回) 参加者 141名

開催地	開催日	会場	参加者数
東京	5/28	連合会館	46名
大阪	6/4	OMM ビル	26名
福岡	6/11	アクア博多	16名
東京	10/29	連合会館	40名
名古屋	11/5	安保ホール	13名

5 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・全国の小・中・高等学校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施(5月～7月)
- ・理系文系進路選択調査 (12月)

6 関係団体等に対する協力・支援

6-1 教育団体

選定委員会・・・4/22(月)開催

- ・日本理化学協会 東京大会 (8月7～9日)
- ・全国中学校理科教育研究会 山梨大会 (8月8～10日)
- ・(一社)日本理科教育学会 滋賀大会 (9月7～9日)
- ・全国小学校理科研究協議会 広島大会 (11月21～22日)

6-2 その他理科関係大会支援

- ・第12回科学の甲子園ジュニア全国大会(12/13～15) 総合成績第2位 日本理科教育振興協会賞授与
- ・第14回科学の甲子園大会(3/21～24) 総合成績第2位 日本理科教育振興協会賞授与

6-3 その他

- ・こども霞が関見学デー 展示説明参加(8/7-8)

7 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・会員メールマガジン配信(年10回) 文部科学省予算、理振事業等に関する事項

以上